

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ理念

先進の道路サービスへ。お客さまや地域とのコミュニケーションを大切にし、安全・安心・快適なネットワークを通じて関西の発展に貢献

ネットワーク規模
258.1km

1日交通量
75万台

CO₂削減率
50%

2 中長期の経営戦略

1. ネットワーク整備・老朽化対応

ミッシングリンク解消とネットワーク整備を推進。大規模更新等事業で安全性・耐久性を確保。ETC専用化・無人化を推進

3. モビリティ認証技術の活用

モビリティ認証技術を多目的に利用できるシステムやノウハウを企業・事業者提供し、社会課題解決に貢献

2. 先端技術の実装

自動運転技術の段階的検証と社会実装を推進。交通デジタルツインによるプロアクティブな交通マネジメント実装を検討

4. データ活用推進

BIM/CIM や点群データを活用。維持修繕・点検・交通データの統合で業務プロセス効率化・高度化を図る

3 対処すべき課題

① ネットワーク整備・老朽化

- ・ ミッシングリンク解消によるネットワーク拡充が必要
- ・ 昭和39年開通以来60年以上経過し構造物の老朽化が顕在化
- ・ 長期かつ安定的な道路機能維持が急務

② 災害・安全対応

- ・ 南海トラフ地震等に備えたネットワーク機能強化が必要
- ・ 頻発化・激甚化する自然災害への対応が課題
- ・ 逆走・誤進入などの安全に関わる社会的課題に対処

③ 担い手不足への対応

- ・ 維持管理における人手不足への対応が必要
- ・ 業務プロセスの効率化・高度化が重要
- ・ 建設現場の生産性向上による省力化を推進

面接で使えるポイント

- ・ 関西都市圏の大動脈として258.1kmのネットワークを管理し、1日75万台が利用する社会基盤の役割を担当
- ・ ミッシングリンク解消と大規模更新で、60年以上の老朽化対応と安全性向上の両立を推進
- ・ 自動運転技術やデジタルツイン、モビリティ認証など先端技術で交通課題・社会課題を解決

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,570億円営業利益率
0.7%財務健康度
26点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 51.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

